

化学委員会分科会の設置について

分科会等名：材料化学・分析化学分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	化学委員会
2	委員の構成	30名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>本分科会は、社会課題解決に向けた学術的議論を、材料化学と分析化学の両方の視点から行うために、新規に設置する分科会である。</p> <p>材料化学と分析化学は、共に有機・無機・高分子等すべての化学物質を取り扱う分野横断的学術分野である。材料開発と分析・計測とは化学分野における車の両輪のようなもので、社会課題解決に向けた革新的そして戦略的研究を推進する上で、共に欠かせない共通基盤的役割を担っている。保有する情報量も膨大である。</p> <p>本分科会では、産学官連携のもと、川上から川下までを含めた化学業界に関わる動向を的確に捉え、日本そして国際社会が今後直面するであろう諸課題の抽出と問題提起を行い、IUPAC との連携も通じてグローバルな視点からの提言を行うことを目的とする。</p>
4	審議事項	<p>1. 材料化学・分析化学分野の現状把握</p> <p>2. 化学業界における課題の抽出と問題提起</p> <p>3. グローバルな視点からの提言(学術、産業、人材育成)</p> <p>に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	令和5年12月22日～令和8年9月30日
6	備考	課題解決型の議論をする分科会として、新規に設置